

講師:水野聡 (能文社)

【言の葉庵】トップページへ
<http://nobunsha.jp/>

〈東京都渋谷区・よみうりカルチャー恵比寿〉

【定期講座】千利休と侘び茶の世界
～山上宗二記を読む～

<http://www.ync.ne.jp/ebisu/kouza/201804-01510201.htm>

開講日:毎月第三木曜日 10:30-12:00
2018年4月～2018年9月(全6回のコース)

受講料 会員:6か月6回 19,440円(うち消費税額1,440円)

設備費 777円

カード代 216円

教材費 コピー代 972円

※公開講座以外は入会金が必要です。

※新規受講の方は、ほとんどの講座で残り回数分での受講が出来ます。

・お問い合わせ・お申し込み

よみうりカルチャー恵比寿

Tel 03-3473-5005

■『山上宗二記』は、千利休の侘び茶の正統を伝える書。利休が侘び茶を大成したその絶頂期に、もっとも信頼する一番弟子が書きとめた、茶の湯史を知る第一級史料と評価されている。今回は同書を現代語訳にて読み進めていく初心者向け入門講座。関連茶書もひもときながら、豊富な画像資料を駆使して、茶の湯が生まれた歴史的瞬間に立ち会ってみましょう。4月からの6回講座。今回、2012年度以来六年ぶりの同講座開講となります。

【カリキュラム】(各回講義予定)

◆4/19 第一回 山上宗二記とは

◆5/17 第二回 序～侘茶の誕生

◆6/21 第三回 珠光一紙目録 一

◆7/19 第四回 珠光一紙目録 二

◆8/16 第五回 珠光一紙目録 三

◆9/20 第六回 珠光一紙目録 四

※講座の進行状況により各回の予定は変更する場合があります。

〈東京都目黒区・自由が丘産経学園〉

定期講座:お能鑑賞 はじめの第一歩

花と幽玄の秘伝書『風姿花伝』を読む。

<https://www.sankeigakuen.co.jp/search/detail.php?SC=16&CC=118240&OS=16>

2018年4月～6月(前期) 2018年7月～9月(後期)

開講日:第4週水曜日 10:30-12:00

受講料:(3回分) 8,100円+税、教材費450円+税 施設維持費750円+税

・お問い合わせ・お申し込み:自由が丘産経学園 TEL 03-3718-4660

・受付時間:月～土曜 9:30-20:00 日曜9:30-17:00

■世阿弥の秘伝書「風姿花伝」を現代語訳で読む入門講座。

花と幽玄がキーワード。日本の美を追求した千年の名著をやさしく解説します。

◆世阿弥の名言を、各段落を通して味わいます。

◆能の鑑賞方法をわかりやすく解説します。

◆名作能のビデオも鑑賞。

【カリキュラム】(各回講義予定)

2018/4/25 「風姿花伝」第二物学條々 法師・修羅・鬼・神

2018/5/23 「風姿花伝」第三問答條々 能舞台の成否の秘密

2018/6/27 「風姿花伝」第三問答條々 能の立合いを制する秘伝

2018/7/25 「風姿花伝」第三問答條々 花と「萎れる」芸の極致とは

2018/8/22 「風姿花伝」第四神儀に云 能の起源をたどる

2018/9/20 「風姿花伝」第四神儀に云 今日の各流につながる大和猿楽四座

〈東京新橋・寺子屋 素読ノ会〉
※言の葉庵オフィシャル講座

講座名：Aクラス『葉隠』
Bクラス『申楽談儀』
Cクラス『南方録』

<http://nobunsha.jp/img/terakoya%20annai.pdf>

日時：各クラス毎月一回以下の曜日・時間帯にて開講

Aクラス 第二金曜日 10:00～11:30

Bクラス 第二金曜日 13:00～14:30

Cクラス 第二金曜日 15:00～16:30

受講料：各講座一回 1,500円

場所：生涯教育センター ばるーん(新橋) ※開講する部屋は、当日ばるーん一階の掲示板をご確認ください。

問合：能文社 電話・FAX 044-844-2744(水野)

Mail info@nobunsha.jp

■【言の葉庵】公式セミナー。千年の名著といわれる日本の古典を読み、学び、親しむ“大人の寺子屋”です。各クラス指定作品を一冊完読。受講生による原文音読、講師による注解に加え、時代背景や他分野への日本文化の広がりにつながりも学んでいきます。中世の偉人、達人の輝く智慧と精神性をたどり、現代を強く生き抜く力を身につけたいと思います。

※予約・申込・入会金等一切不要。

※テキストプリントの配布はありませんので、各作品の岩波文庫版をご自身で入手し、当日お持ちください。

古典に親しみたいと思う方なら、どなたでもご自由にいつでもご参加いただけます。

初参加の方は、能文社あてメールまたはFAXにてご一報ください。初回参加用資料をご用意します。

NEW〈公益財団法人文京アカデミー〉

〔アカデミア講座〕千利休と侘び茶の世界
～茶の湯の歴史と基本～

<http://www.b-academy.jp/manabi/detail?id=12864>

2018年5月～2018年7月(全3回コース)

開講日：2018/05/07(月)～2018/07/02(月)[全3回]

時間：13:30～15:00

場所：文京シビックセンター アカデミー文京学習室

講師：水野聡(翻訳家/能文社代表)

定員：40名(抽選)

受講対象：文京区内在住・在勤・在学者(15歳以上、中学生を除く)

受講料：受講料:1,200円

教材費:200円

・お問い合わせ・お申し込み：

上記文京アカデミーホームページの〔参加申し込みはコチラ〕ボタンより

■茶道を大成した千利休とその師となる二人の偉大な茶人の足跡をたどり、茶の湯の歴史と基本を学びます。数奇と侘びについての日本文化論も概説しながら、茶の湯の逸話も代表的な茶書から案内します。

※受講料は口座振込またはアカデミー文京窓口(文京シビックセンター地下1階)支払いとさせていただきます。(詳細は、抽選後に通知します。)

※受講は当選者ご本人に限ります。

【カリキュラム】(各回講義予定)

第一回 5/7(月)：茶の湯のはじまり～茶道の歴史と意味

第二回 6/11(月)：数奇者列伝～珠光・紹鷗・利休の茶

第三回 7/2(月)：名物道具と茶室～唐物名物・侘び道具・草庵小座敷

NEW<日本文化体験交流塾>

【シリーズ研修】 禅と中世日本文化 アドバンス

<https://www.ijcee.jp/culture/mizuno-lectureadvance/>

2018年5月～2018年7月(全6回コース)

開講日: 2018/05/19(土)～2018/07/31(火)[全6回]

時間: 10:00～12:00 / 13:30～15:30

場所: 機械振興会館(港区芝公園) 講義室L-2

講師: 水野聡(翻訳家/能文社代表)

定員: 40名

受講料:

会員 3,800円、一般 4,800円(平日)

会員 4,600円、一般 5,800円(土曜日)

お問い合わせ・お申し込み:

上記日本文化体験交流塾 講座受講ページより

■今期(2018年5月～7月)は、1月実施の「禅と中世日本文化」の基本的な理解を踏まえ、日本文化に対する、より広範、かつ実践的な知見を養う集中研修講座とします。

日本へのビジターに対し、単なる知識や事象説明にとどまらず、日本文化の本質的な理解に基づく“ガイドカ”を身につけることを目的としました。

まずは、禅と日本文化総論を第一回に置き、歴史的・体系的な視野を獲得します。日程の都合上、前回研修で割愛した「禅と武士道」では、武士道が禅の精神と深く結びつき、成立・発展していった背景を詳説していきましょう。

第三回目からは、実践講座として「能」「茶道」の両分野をフォーカス。陶磁器・骨董・茶室建築・能面・能装束など、具体的な日本の芸術と技術に触れていきます。豊富な画像と動画を使用し、視覚からの理解も助けていくカリキュラムです。

室町時代に能を大成した世阿弥、安土桃山時代に茶道を作り上げた千利休。

これら「日本の美の巨人」の足跡をたどり、日本人の心の奥深くにある独自の精神性にアプローチし、「日本人とは何か」を知るきっかけを提供します。

【カリキュラム】(各回講義予定)

第1回: 5月19日(土) 13時30分～15時30分

禅と日本文化 総論

～ZENが海外に広く伝えたNIPPONの姿

第2回: 5月29日(火) 10時～12時

禅と武士道

～BUSHIDOの背景、禅・仏教、儒教、神道

第3回: 6月13日(水) 10時～12時

千利休の「侘び」と「数奇」

～茶道精神史入門

第4回: 6月30日(土) 13時30分～15時30分

世阿弥の「花」と「幽玄」

～世界無形文化遺産、能狂言誕生秘話

第5回: 7月21日(土) 13時30分～15時30分

楽茶碗と国宝茶室待庵の中の宇宙

～陶磁器・骨董、和室建築

第6回: 7月31日(火) 10時～12時

能面と能装束に宿る日本美

～室町の彫刻芸術と和の装い